



8月2日（金）から、「発掘された日本列島新発見考古速報2019」が開催されます。この展示は、花巻市博物館が開館15周年に合わせて行う企画展です。日本列島で近年発掘された遺跡等、12遺跡473点が展示されます。また、「特集1 福島の新発見・復興と埋蔵文化財」、「特集2 記念物100年」など、市内小・中学校の先生方に見て知っていただきたいと思います展示が多数あります。是非、花巻市博物館にいらして見学ください。

なお、市内小・中学生は、キャンパスカードを提示することで見学が無料となりますので、児童・生徒へ見学を勧めてくださるようお願いいたします。

矢沢小学校3学年PTA が博物館で体験学習！

6月15日（土）に矢沢小学校3学年PTAが、学年PTA行事として博物館で火起こし体験と博物館のバックヤードツアー、そして、火起こし体験と関わって常設展示の見学を行いました。

当初の予定では、弓矢的あて体験を行うこととしていましたが、その日はあいにく雨天となったため、その代わりとしてバックヤードツアーを行いました。

矢沢小学校3学年PTA行事には、児童と保護者、教員の他幼児22名が参加しましたが、話の聞き方だけでなく館内でのマナーもよかったです。そのため、総勢139名という人数でしたが、楽しく、落ち着いた体験学習を進めていくことができました。

学芸員の話をしっかり
と聞いています。





足跡化石広場でアケボノゾウについて学習している様子です。

宮野目中学校3年生は 花巻空襲について学習

7月2日（火）に宮野目中学校3年生66名が、博物館で花巻空襲の講座を受けました。宮野目中学校は昨年度もこの講座を受け、学習した内容を劇にして文化祭で発表したということです。昨年度は、似内駅周辺の空襲を中心に学習しましたが、今回の学習は、花巻駅周辺の空襲を中心とした内容でした。



雨が降っているため、公用車の駐車場で火起こし体験を実施しました。舞きり（火起こしの道具）の操作には、こつも必要なようです。



真剣な学習態度に感心しました。



弓矢的当て体験の代わりに行ったバックヤードツアーの様子です。博物館の機能の一つとして、大切な物を収蔵しておくということがあります。今回、普段は見られない収蔵庫を見学していただきました。



講座の後半25分間は、実物資料の観察です。

